

三重県教科用図書選定審議会調査員（小学校調査員）の調査実施項目

1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫

- （１）各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- （２）言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫
- （３）情報活用能力の育成に向け、ＩＣＴを活用した学習活動の充実を図るための工夫
- （４）学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫
- （５）各教科の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための工夫
- （６）児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫
- （７）他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫

2 使用上の便宜

- （１）内容別配当の分量
- （２）教材・資料等の分量
- （３）内容の配列及び造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童等への配慮、編集上の工夫等

3 その他

今日的課題への配慮や各種目において調査を必要とする事項等

※ 学習者用デジタル教科書について

教科書採択は紙の教科書を決定する行為であり、調査・検討の対象は紙の教科書であることが基本であること。一方で、令和６年度以降、英語の学習者用デジタル教科書を紙の教科書と併せて提供する予定であり、令和５年度の小学校英語の教科書採択については、小学校英語のデジタル教科書を調査し、考慮の一事項とすることができること。

（「令和６年度使用教科書の採択事務処理について」 令和５年３月３１日

文部科学省）